

令和2年度 介護保険事業者による事故報告集計について

「沖縄県介護保険事業者事故報告取扱要領」に基づき、本市に報告があった介護保険サービス提供中の事故を集計いたしました。今後の介護サービスの質の向上と安心して利用できるサービスの提供体制の確立にお役立て下さい。

なお、各データは事故報告書から抽出したものであり、数値には不確かなものがあることや、本市に未報告の事故もあると思われることから、あくまでも傾向としてご参考ください。

・集計期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日までに発生し、本市に報告書が提出された事故

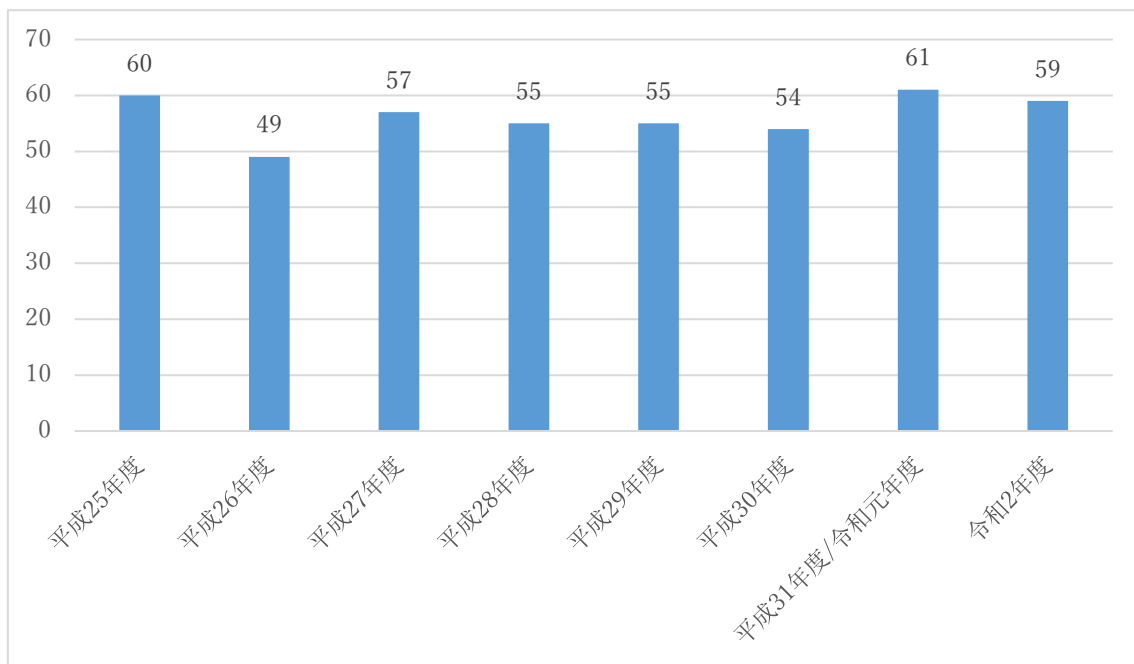
・集計件数

59件

・報告の範囲

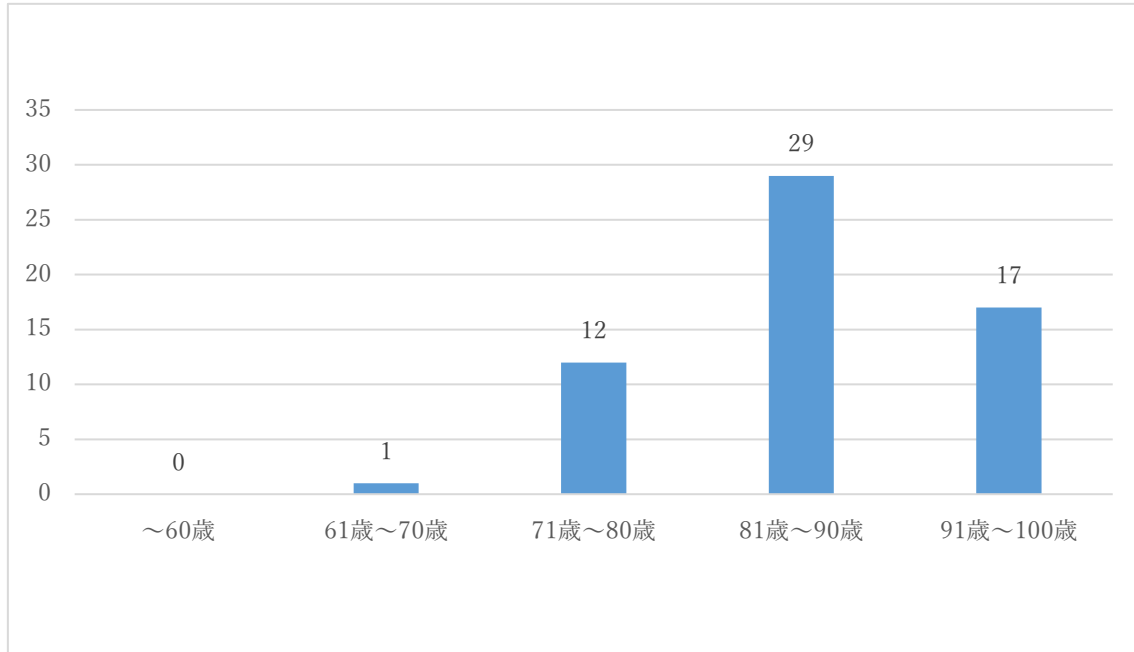
- ① 宜野湾市が保険者となっている方に関する事故
- ② 宜野湾市内に所在する事業所にて発生した事故

・事故報告届出件数の年度推移



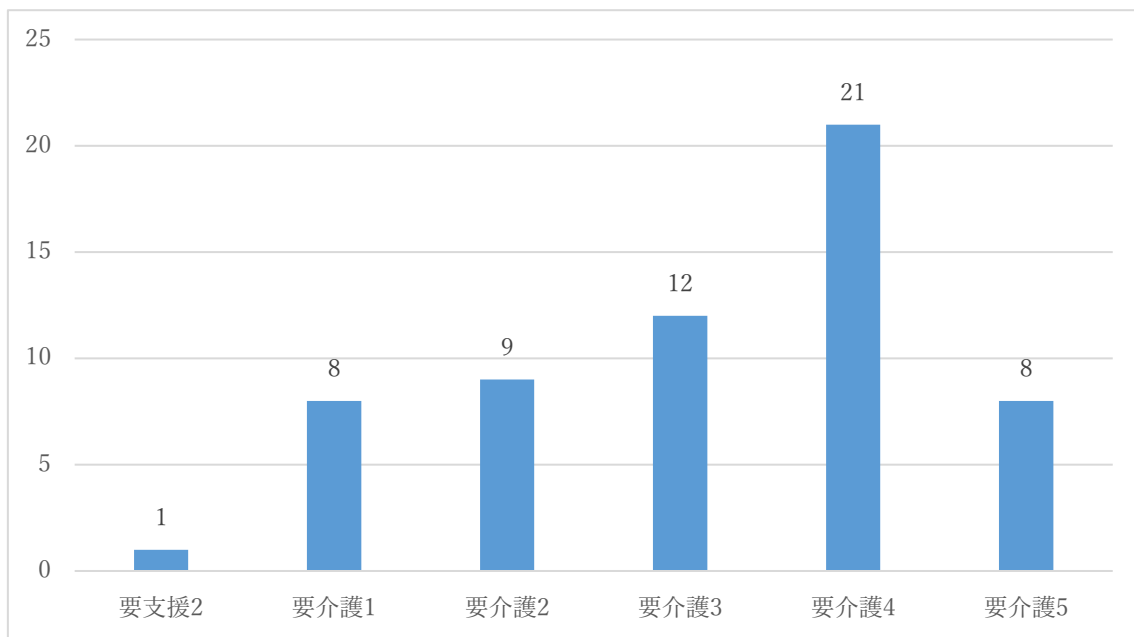
・年齢別発生件数

※ 年齢別では81歳～90歳が最も多く、全体の約半数を占めています。



・介護度別発生件数

※ 要介護4の方が最多であり、要介護3～5までで全体の約7割を占めています。



・日常生活自立度と認知症の自立度<参考>

※ 本データは事業所報告の数値と医師意見書等の数値が異なることも多く、また事故当時の正確な状態であったかは疑わしいところがあります。あくまで参考値としてご覧ください。

縦軸：障害の日常生活自立度（寝たきり度） 横軸：認知症の日常生活自立度

	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV
A1			5	5	3	2	
A2		1	1	2	4	1	1
B1	1		2	3	3	2	
B2				2	2	3	3
C1				1	1	1	
C2					3	1	6

※ 最も多い C2-IVの方に関しては、体位交換時やオムツ交換時に事故が判明し、発生原因や発生時間が確定できないケースが多く見られました。

・時間帯別発生件数

時間帯	発生件数
6時～8時	3
8時～10時	8
10時～12時	8
12時～14時	10
14時～16時	11
16時～18時	6
18時～20時	1
20時～22時	3
22時～2時	2
2時～6時	4
不明	3

※ 活動量が多くなる 10時～16時までの時間帯に約半数の事故が発生しています。

※ 8時～10時、16時～18時の事故の内、約半数は送迎時に発生しています。

・サービス・事故種類別の発生件数

	骨折	打撲・捻挫・脱臼	切傷 擦過傷	異食 誤嚥	死亡	やけど	その他	合計
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	7	2	1				2	12
介護老人保健施設 (老健施設)	3	3	2					8
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	6		1	1				8
有料老人ホーム (介護付、住宅型含む)	1	1	1		2			5
介護医療院	1							1
小規模多機能居宅介護		1	1					2
通所介護 (地域密着型含む)	7	7	3		1	1	2	21
通所リハビリ	1	1						2

※ ほとんどの施設で転倒による「骨折」の割合が高くなっています。原因として、他の利用者の介助のため目を離している間の転倒や利用者が立位・移動を自発的に行おうとして転倒するケースが多く見られました。

・サービス・場所別の発生件数

	居室 静養室	食堂	トイレ	浴場 脱衣場	共用ホー ル	送迎時(車 両、玄関)	不明	合計
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	9		1	1	1			12
介護老人保健施設 (老健施設)	4		1		3			8
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	3	1	2	1	1			8
有料老人ホーム (介護付、住宅型含む)	2	1			1		1	5
介護医療院					1			1
小規模多機能居宅介護				1		1		2
通所介護 (地域密着型含む)	1		1	3	9	6	1	21
通所リハビリ			1		1			2

※ 居室・静養室における事故の多くが、ベッド上の介助やベッドからの乗降の際に発生しています。

※ トイレ、浴場、共用ホールにおける事故の多くが、介助中に他の利用者の対応にあたり、目を離している間に発生しています。